食で健康を応援する

食deがんじゅう応援店

沖縄県は、肥満の割合が高い、脂質、塩分過多の食事が多い、朝食を欠食する割合が高い、野菜や果物の摂取量が少ないなど、食に関する問題があり、食生活の改善が必要です。食deがんじゅう応援店に登録して、健康に配慮したメニューの提供や栄養成分表示などを行い、県民が「食」を通じて自然と健康になれる環境を一緒につくりませんか？

対象施設

飲食店

弁当販売店

スーパーマーケット

コンビニエンスストア
…など

登録基準

☑屋内禁煙 禁煙はお客様、従業員への優しさです。

飲食店・職場等は改正健康増進法で原則屋内禁煙が義務づけられています。

☑下記のメニューを1品以上提供

❶バランス食

主食・主菜・副菜がそろった1食分の食事。副菜の量は70g以上。

❷野菜たっぷり

定食・単品にかかわらず1食（1品）あたり野菜の使用量が120g以上（きのこ、海藻類含む）。

❸塩分控えめ

塩分が1食あたり3.0g未満、単品の場合は1品100gあたり1.0g未満

※「バランス食」「野菜たっぷり」の栄養成分表示は任意。
※「塩分控えめ」は食塩相当量の栄養成分表示は必須、その他の栄養成分表示に関しては任意。

「食deがんじゅう応援店」登録方法

① 申請書を提出

- 申請書（第1号様式）
- 登録内容申請書（第1-2号様式）

申請書様式2種類提出は必須

※「塩分控えめ」の登録、任意で栄養成分表示を行う場合は「栄養計算表(第1-3号様式)」を添付する。

栄養計算にお困りの場合はご相談ください！

提出先 県保健所または健康長寿課

② 登録完了

登録証等の交付

- 登録証（ステッカー）
- 卓上のぼり
- 登録基準マーク（シールまたはデータ）

③ 店舗での表示

登録店として登録証（ステッカー）や登録基準マークを表示

申請書の入手方法

- 県保健所健康推進班の窓口
- 沖縄県ホームページからダウンロード 沖縄県 食deがんじゅう応援店

「食deがんじゅう応援店」にご登録いただく3つのメリット

メリット1
健康に配慮したメニューを提供しているお店として県民にPRできます！

メリット2
県民の健康づくりに貢献できます！

メリット3
お店の情報を沖縄県のホームページやイベントなどでご紹介させていただきます！

相談・申請先

北部保健所 健康推進班	中部保健所 健康推進班	南部保健所 健康推進班	宮古保健所 健康推進班	八重山保健所 健康推進班	健康長寿課（県庁内）
〒905-0017	〒904-2155	〒901-1104	〒906-0007	〒907-0002	〒900-8570
名護市大中2-13-1	沖縄市美原1-6-28	南風原町宮平212	宮古島市平良東仲宗根476	石垣市字真栄里438	那覇市泉崎1-2-2
☎ 0980-52-5219	☎ 098-938-9701	☎ 098-889-6591	☎ 0980-73-5074	☎ 0980-82-4891	☎ 098-866-2209

職場の健康力アップガイド

発行／令和7年3月 ●沖縄県保健医療介護部健康長寿課 ●（公財）沖縄県保健医療福祉事業団

企画・編集・制作 ●（一社）トータルウエルネスプロジェクトオキナワ　デザイン・印刷 ●丸正印刷株式会社

令和6年度 職場の健康力アップ 推進業務

職場の健康力アップガイド

最初の❶歩！「健康経営®」

沖縄県保健医療介護部健康長寿課　（公財）沖縄県保健医療福祉事業団

「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

はじめに

《事業概要》

事業名：令和6年度 職場の健康力アップ推進業務（事業所支援）

所　管：沖縄県保健医療介護部健康長寿課／（公財）沖縄県保健医療福祉事業団

《事業期間》2024年6月～2025年3月

《支援企業》新規25社・血圧5社・プランニング2社

- 職場における健康づくり支援
- 関係機関との連携
- 健康づくりに関する情報発信
- 健康経営普及啓発パンフレット制作

うちなー健康経営宣言とは？

5者が包括協定を締結し、働き盛り世代の健康づくりに取り組んでいます。

（沖縄県・沖縄労働局・沖縄県医師会・全国健康保険協会沖縄支部・沖縄産業保健総合支援センター）

『うちなー健康経営宣言』をして健康経営®を始めませんか?

健康経営®とは

従業員などの健康管理を経営的視点で考え、戦略的に実践することです。

※「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

うちなー健康経営宣言とは

令和3年4月1日から、県内の事業場が健康経営に取り組むことを決意し、「うちなー健康経営宣言」登録申請書を全国健康保険協会沖縄支部または沖縄労働局へ提出することにより、沖縄県知事名で「宣言証」を発行しています。

宣言企業

2,030 事業場

（令和7年２月28日現在）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

健康経営の推進は、SDGs（持続可能な開発目標）取り組みの一環にもつながります。

「うちなー健康経営宣言」を行うメリット

「うちなー健康経営」を宣言することで、4つのメリットが得られるとともに、無料のサポートメニューが受けられます。

メリット1	メリット2	メリット3	メリット4
労働生産性の向上（従業員の病気リスク軽減）	組織の活性化（モチベーション向上）	企業イメージUP！	優秀な人材の獲得と定着

サポートメニュー（無料）

- 事業所の健康度が分かる『事業所カルテ』の贈呈
- 保健師や管理栄養士などの専門スタッフが健康づくりの相談に対応
- 高血圧予防などの健康講話、訪問保健指導、メンタルヘルス対策等

宣言証（見本）

『うちなー健康経営宣言』のお申込について

沖縄労働局の「うちなー健康宣言」のWebサイトに掲載されている「登録申請書」に、代表者メッセージと実践する取組事項を記載し、沖縄労働局または協会けんぽに提出してください。

【お問合わせ先】

●沖縄労働局労働基準部健康安全課　TEL.098-868-4402

●全国健康保険協会沖縄支部　TEL.098-951-2246（企画総務グループ）

「うちなー健康経営宣言」宣言事業所募集中

沖縄労働局

協会けんぽ沖縄支部

宣言は初めの一歩。継続的な健康経営推進に向けて取り組んでいきましょう!

（健康経営推進の考え方はp04へ）

CONTENTS

職場の健康力アップガイド

持続可能な健康経営の4つのステップ —— 04

支援内容 —— 05

【取組事例紹介】

株式会社ゆがふホールディングス —— 06

（株）日進商会／（株）ニチハン繊維 —— 07

株式会社沖縄環境科学研究所 —— 08

株式会社丸内 —— 09

ICTを活用した血圧支援 —— 10

取組企業・団体一覧 —— 11

健康経営®に関する情報をWebサイトでも公開！

このサイトでは、職場でできる健康力の維持と向上に役立つ多彩なコンテンツを紹介しています。

健康経営スタートアップ!

持続可能な健康経営の 4つのステップ

健康経営の進め方 キホンは土台づくり

健康経営を始めるためには「土台づくり」が大切です。実践までの手順として、大きく分けて4つのステップ*があります。ピラミッドの土台を作るイメージで順番よく取り組んでいくことで、「持続可能な健康経営」を実現する、強固な経営基盤を作ることができます。

STEP 4 健康づくり実践!
役割や対象者、現状や課題が見えてきたら、ようやく効果的な取り組みができます。会社一丸となって取り組みましょう。

STEP 3 実践前に見直し。健康経営に向けた社内環境づくり。
ワークライフバランス、社内コミュニケーション、ヘルスリテラシー向上、病気の治療と仕事の両立支援。どれも実践前に欠かせない環境なので、整えましょう。

STEP 2 定期健診受診などの実施。健康課題を把握し、対策・目標を立てよう。
まずは定期健診率100%に向けて取り組み、現状を把握。見えてきた対象者や健康問題の原因・課題を探り、対策・目標を考えましょう。

STEP 1 健康経営宣言し、社内外へ発信。経営者やリーダーが推進役に。
健康経営を行うことを社内外に宣言。経営者やリーダーを中心に健康づくり担当者となり、健康経営体制づくりのための第一歩を踏み出しましょう。

実施後
振り返って、評価・改善しよう
外部と連携し、取り組みや成果について評価し、改善策を立てよう!

GOOD!!

可能性は無限大! 理想的な健康経営

経営者と従業員が協力し合って、健康経営に取り組めている理想のカタチ。従業員自ら、取り組みに対する評価・改善を行い、次に繋がる土台を築いていくことで、大きな経営基盤へと変化していきます。

*経済産業省が推進する「健康経営優良法人2021
(中小規模法人部門)認定要件」を参考に作成しています。

BAD!!

不安定で今にも崩れそう! 不健康経営

従業員がバラバラで健康経営が回っていない不健康な状態。順番を無視して、目先の取り組みや成果に飛びついてしまうと、現状の課題が把握できず、根本的な問題解決に至りません。

支援内容

4ページで紹介した健康経営推進の4つのステップに基づき、職場の健康課題や環境に合わせて、アドバイザーが実践支援を行います。

1。新規スタートアップ支援
健康経営をこれから始めたい事業所をサポートします。

Schedule

お申込み → 担当者説明会(キックオフ) → 初回面談で課題抽出 → 実践計画書作成・提出 → 支援実施 ❶基本メニュー → 支援実施 ❷選択メニュー → 担当者フォロー進捗共有会 → 報告書提出

❶基本メニュー ＋ **❷選択支援メニュー** ※下記より1つ選択

初回面談/実践計画書作成

ランチタイムセミナー

味覚講座

フィットネス

職場の環境づくり

健康経営&ウエルネスセミナー

ウォーキング

メンタルヘルス対策

正しい睡眠セミナー

歯・口腔健康セミナー …など

2。高血圧対策 特化支援
血圧に課題を持つ事業所をサポートします。(1カ月間血圧測定)

Schedule

お申込み → 担当者説明会(キックオフ) → 目標設定 実践計画作成 → 支援実施 ❶基本+❷選択メニュー(事前アンケート) → 血圧記録・集計 → 担当者フォロー進捗共有会(事後アンケート) → 報告書提出

血圧測定／各社で実施(1カ月間)

❶基本メニュー ＋ **❷選択支援メニュー** ※下記より1つ選択

血圧上昇のメカニズム
基本セミナー

1カ月間の
血圧等測定記録

栄養・食生活
アプローチ支援

身体活動・運動
アプローチ支援

アルコール
アプローチ支援

睡眠・メンタル
アプローチ支援

3。健康経営 計画策定支援
すでに健康経営に取り組んでおり、今後自走化を目指す事業所をサポート。

- 面談・プランニング支援
- 現状把握ヒアリング支援
- 支援情報提供など

4。スポット支援
特定の課題やニーズに対して、専門家が単発的に支援します。

- 健康経営推進セミナー
- 運動習慣づくり
- 健康習慣づくり
- 食生活の改善
- メンタルヘルスケア

※新規スタートアップ支援のメニュー等の実践プログラムを提供します。

新規支援企業の取組事例 01

株式会社ゆがふホールディングス

HP

健康宣言

健康意識が変える 企業の未来と価値

代表取締役社長
前田 貴子

株式会社ゆがふホールディングスは、社員が心身ともに健康で安心して働くことのできる会社を目指して、健康づくりに取り組むことを宣言します。規則正しい生活を心掛け、社員が健康を意識することで、企業の生産性の向上や働きやすい職場環境の実現に直結し、より企業価値を高めることができると考え、取り組んでまいります。

会社概要

代表者	代表取締役社長 前田 貴子
所在地	名護本店 名護市港2-6-5 3階 浦添本社 浦添市港川512-55 ゆがふBizタワー8階
電話番号	名護本店 0980-53-5551 浦添本社 098-987-6795
設立	2009年10月
従業員数	31名(2024年現在)
業種	持株会社

健康経営を始めたきっかけ

男女問わず、運動などの健康づくりの機会を得ることが難しい社員が多くおり、本格的に取り組みを始めました。これまでも「健康経営優良法人2019」に認定、2021年より健康経営宣言をしており、年1回健康フェアを開催。フードモデル展示や特定保健用食品のお茶の飲み比べなど様々な取り組みを実施しております。

取組内容

① 健康経営&ウエルネスセミナー

今回は健康経営によりフォーカスし、健康経営担当者を中心に健康経営の基本やメリットなどを学び、事業所カルテの解説を実施。後半は過去の事例やレポートを通して具体的な健康経営の手法を学びました。

② フィットネス

メタボリスクなどの現状を踏まえ、筋力低下解消などを目的に開催しました。社内で運動に関する事前アンケートも実施。理学療法士による、短時間で簡単にできるオフィスフィットネスを体験しながら学びました。

取組成果

新型コロナウイルス流行以降、健康管理が遠のいていましたが、健康研修機会の復活と健康宣言の社内外への発信を再開。今年度から支援等も活用して健康経営の再出発ができました。

研修参加率目標達成度
約89%
13/15名(延べ参加人数目標)

次年度に向けて

①運動不足解消のため、身体を動かすイベントの実施。
②健康づくりに関する取り組み(セミナーやイベント)の社員参加率の向上を目指す。
③生活習慣病の該当者が増えないように、食生活の改善や質の良い睡眠の推進など、社員の健康意識を高める。

Voice 担当者の声 総務部から始める 健康経営の第一歩

今回の健康経営セミナーを通じて、まずは総務部の社員が健康経営の重要性など、取り組む背景について理解を深める大変良い機会となりました。

新型コロナウイルスの流行以降、イベントの開催が難しかったため、今後は定期的に社員が健康について考える機会を増やせるよう、サポートできる環境を更に整えていきたいと考えております。

総務部
松薗 明加さん

新規支援企業の取組事例 02

(株)日進商会／(株)ニチハン繊維

日進商会HP

ニチハン繊維 Instagram

健康宣言

社員の健康を第一に、快適な職場環境を目指して

代表取締役社長
大城 直也

弊社は「快適な価値ある商品とホスピタリティを創造し、地域社会に貢献する総合繊維産業」を企業理念に掲げており、社員が心身共に健康で安心して働ける職場環境づくりを推進することが、その実現に重要な要素の一つであると考えています。社員一人ひとりの心身の健康を尊重し、生き生きと長く勤められる働きやすい会社を目指し、健康経営に取り組むことを宣言します。

会社概要

代表者	代表取締役社長 大城 直也
所在地	糸満市西崎町4-21-7
電話番号	098-840-3033(代表)
設立	1985年10月
従業員数	68名(2024年現在)
業種	卸売業・小売業／製造業
関連会社	株式会社ニチハン繊維(100%出資子会社) 従業員数65名(2024年現在)

健康経営を始めたきっかけ

かねてより弊社では、働き方改革や生産性の向上に努めており、社会・顧客・社員から評価される「良い会社」を目指してきました。今回改めて健康経営の宣言を行うことで、経営課題として全社で取り組むことを目標に掲げました。

取組内容

① 健康経営&ウエルネスセミナー

従業員のヘルスリテラシー向上を目的に、前半では沖縄県の現状や健康経営の基本などを学び、後半は管理栄養士による事業所カルテ(協会けんぽ提供)の読み解き方やそれに対する生活習慣の見直し・改善方法などを学びました。

② 支援内容に合わせた健康機器活用

運動や食などの支援メニューに合わせた健康機器を活用して実施しました。数字として見える化することで従業員間のコミュニケーションにもつながりました。また、専門家によるアドバイスも非常に参考になりました。

取組成果

健診受診率が前年に比べてどちらも改善しており、100%達成も近づいてきています。特に、二次検診受診率が前年に比べて大幅に改善したことは大きな成果となりました。

二次検診受診率W改善
60%→100%(ニチハン繊維)
50%→83%(日進商会)

次年度に向けて

①健康経営優良法人認定に向けて取り組む。
②セミナーや掲示板にて健康情報発信の継続。
③健康診断受診率100%と健診結果の活用。

Voice 担当者の声 食生活への意識を向上し、無理なく健康づくりを推進

健康経営に取り組むにあたり何から始めたらよいか悩んでいたところ、健康力アップ支援を知りました。支援を通して従業員が健康の基本を理解・再認識し、健康機器を活用し測定を行うことで、自身の状態を知り意識を高めることができました。自分自身の身体と向き合うことができ、従業員から「いい機会でした」とプラスの声をいただきました。

食事や運動不足改善を楽しく、無理なく少しずつ継続してもらえたらと思います。

総務経理課
仲宗根 早紀さん　下里 千尋さん

新規支援企業の取組事例 03

株式会社沖縄環境科学研究所

HP

健康宣言

健康経営に取り組み、信頼と幸せな未来を築く

代表取締役社長
髙柳 圭吾

私たちは、「社会に信頼される企業を目指し、持続可能な地域社会の発展に貢献するとともに、互いを尊重し幸せを共有すること」を経営理念としております。社員一人ひとりの健康を維持していくことは最も重視すべき経営課題の一つと考え、心身ともに健康で安心して働ける職場環境を目指し、積極的に健康経営に取り組んでいきます。

会社概要

代表者	代表取締役社長　髙柳 圭吾
所在地	宜野湾市新城1-24-13
電話番号	098-893-8444
設立	1974年12月
従業員数	10名(2024年現在)
業種	学術研究・専門・技術サービス業

健康経営を始めたきっかけ

社員一人ひとりが幸せに生活していくとともに、企業が持続的に発展していくためには、健康づくりが重要です。まずは、健康への意識を全社員で共有し、具体的な取り組みを実践していくことが必要であると考え、健康経営に取り組むことを決めました。

取組内容

① ランチタイムセミナー

管理栄養士からバランスの良い栄養の摂り方について学び、それを踏まえ、実際に食べるような昼食メニューなどの事例を見ながら、無理なく実行できる具体的な1日の食事の組み立て方を学びました。塩分を多く含む食事なども知ることができました。

② 血管年齢測定の実施

ランチタイムセミナーに合わせて、メディカル・アナライザーによる血管年齢測定を実施。動脈（指先端から第一関節間）の血流量を赤外光センサーにより測定する仕組みで、簡易的に見える化することで動機づけの一つとなりました。

取組成果

支援を活用し、無理なく研修を実施できました。さらに、ランチタイムセミナーをキッカケに意識変容が生まれ、減量に成功する従業員も出てきました。

社内健康研修実施回数
0回/年 → 2回/年
2023年度　2024年度

次年度に向けて

①健康づくりに関する社員教育を継続し、健康診断の受診率と二次検診の受診率100％を目指す。

②社員一人ひとりの健康に関する課題を整理し、各自の目標を設定する。

Voice 担当者の声

社員みんなが楽しめる企画で、健康で活気あふれる職場づくり

今年度は、健康経営＆ウエルネスセミナー、ランチタイムセミナーを通じて、社員一人ひとりの健康に関する意識の向上と、職場環境づくりに取り組むことができました。

今後は、社内にプロジェクトチームを立ち上げ、社員全員が楽しみながら積極的に健康づくりに取り組めるよう、運動や食事に関するイベントの企画などに力を入れていきたいです。

環境技術部
當銘 美奈子さん

血圧支援企業の取組事例 01

株式会社丸内

特定建設業 株式会社 丸内

HP

健康宣言

自分たちのペースで取り組み 社員とともに健康な未来を

代表取締役
伊豆味 俊規

これからの時代避けては通れない健康経営。社員とその家族の健康をサポートすることは企業として必須であり、仕事が大好きな社員たちが健康であり続けることは私の願いです。肩肘を張らず、私たちのペースで「皆で健康意識を高め、健康になりましょう」をスローガンに楽しんで取り組んでまいります。

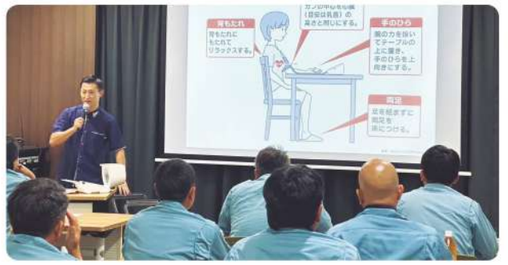
会社概要

代表者	代表取締役 伊豆味 俊規
所在地	宜野湾市我如古3-14-1
電話番号	098-898-0057
設立	1987年2月
従業員数	57名(2024年現在)
業種	建設業

健康経営を始めたきっかけ

入社して数年経つと肥満になっていく社員たちに危機感を抱き、健やかに安心した環境で過ごしてほしいという思いで、健康経営への取り組みをスタートしました。

取組内容



① 1カ月間の血圧等測定記録

血圧メカニズムセミナーを実施し、正しい血圧測定の方法を学び、血圧測定をスタート。高値血圧者のスクリーニングや従業員の意識変容・行動変容を目的に、血圧測定を1カ月間ほど継続的に取り組みました。

② 睡眠・メンタルアプローチ支援

運動や食に関するアプローチはすでに実施しているため、今回は睡眠やメンタルの視点から生活習慣の見直しや意識向上を図り、メタボリスク改善に取り組みました。

取組成果

睡眠などの身近なものと関連付けたメンタルセミナーを実施したことで、健康意識向上・コミュニケーション活性化が見られました。また、長期的に休む方が前年より減少し、生産性の向上につながりました。

長期休職者減少
外注費削減

次年度に向けて

①全社員に健康経営の取り組みに関心を持ってもらう。

②暴飲暴食を改め、体も心も喜ぶ食生活を心掛ける。

③両立支援制度面や柔軟な働き方など、従業員の声を社内の業務形態に反映できるような環境づくりを目指す。

Voice 担当者の声

持続可能な健康サポートを目指す

今年度血圧・メンタルヘルスセミナー支援を通して、知識不足の健康経営の流れについて、実践を踏まえ教えていただきました。

継続的に行うことで効果が得られると思いますので、社員のヘルスリテラシー向上のため、飽きのこない支援を続けていきたいと思います。その為に、このような支援はこれからもあると助かります。

今回は前回から引き続き2回目の支援となりますが、今後も相談できるような機関であってほしいです。

総務部
玉城 えりかさん

NEW

ICTを活用した血圧支援

沖縄県の働き盛り世代の死亡率は、血圧関連を起因とする疾患が主要な原因です。
高血圧に起因する脳・心血管疾患(イベント)の発症を防ぐためにICT活用で対策を！

血圧管理で見守ります！

ICT活用で効果的な血圧管理を！

職場にいる高血圧ハイリスク者の『見守り』。ICT(情報通信技術)を活用することで効果的な血圧管理が可能になります。ただ測定するだけでは終わらない、従業員を守り、労災事故を防ぐ新たな取り組みをご紹介します。

高血圧改善の勉強会と実施前説明会開催

『ICT活用』血圧管理の3つのポイント！

- ポイント1 血圧データ管理の効率化
- ポイント2 タイムリーな管理とフォロー体制
- ポイント3 ハイブリッドな支援で効果アップ

個人で血圧測定の継続、生活習慣改善は難しいもの。
専門家が従業員に寄り添ったサポート体制で実施します。

❶専用の血圧計を活用

スマホアプリと連動可能な専用の血圧計で測定しデータ送信。

❷血圧ICT管理・運用

参加者の測定結果が随時反映。専門家含む事務局が管理運営。

❸専門家との健康相談

専門家が参加者の生活スタイルをヒアリングしながら個別健康相談。

【実施企業】担当者の声

拓南商事株式会社

担当者：石川さん

ICTを活用した血圧測定支援で、専門家の見守りがあることで、参加者が継続的に測定を続ける習慣が身につきました。さらに、病院受診や服薬の徹底、自身の血圧の把握を通じて生活習慣の改善につながるなど、健康意識の向上が見られたとの声も寄せられています。今後は社内の取り組みとしてさらに広げていきたいです。

株式会社ODNソリューション

担当者：山内さん

これまでの紙に記録する血圧管理から、測定結果をタイムリーに管理栄養士などの専門家に確認してもらえるシステムへ移行し、とても良かったです。専門家が伴走しながら血圧管理をサポートしてくれるだけでなく、定期面談で対象従業員の話を聞いてもらえる点も安心できました。親身になって対応していただき、従業員のライフスタイルに合った生活習慣改善の提案にも満足しています。

令和6年度 職場の健康力アップ推進業務（事業所支援）

取組企業・団体一覧（順不同）

新規スタートアップ支援 参加企業

番号	企業・団体名	業種等	所在地
1	公益社団法人北那覇法人会	サービス業(他に分類されないもの)	那覇市
2	株式会社ニチハン繊維	製造業	糸満市
3	株式会社日進商会	卸売業・小売業	糸満市
4	株式会社サンゲツ沖縄	卸売業・小売業	宜野湾市
5	株式会社沖縄トータル工業	建設業	那覇市
6	株式会社いしかわ文明堂	卸売業・小売業	西原町
7	株式会社池原建設	建築業	読谷村
8	株式会社ゆがふホールディングス	不動産業・物品賃借業	浦添市
9	株式会社テクノ工業	建設業	沖縄市
10	株式会社沖縄環境科学研究所	学術研究・専門・技術サービス業	宜野湾市
11	浦添商工会議所	サービス業(他に分類されないもの)	浦添市
12	一般社団法人北那覇青色申告会	サービス業(他に分類されないもの)	那覇市
13	中城村商工会	サービス業(他に分類されないもの)	中城村
14	株式会社東洋企画印刷	製造業	糸満市
15	有限会社くくる	建設業	名護市
16	オパス株式会社	建設業	宜野湾市
17	株式会社人材派遣センターオキナワ	サービス業(他に分類されないもの)	那覇市
18	一般社団法人中城村観光協会	サービス業(他に分類されないもの)	中城村
19	株式会社ミーティッジ	卸売業・小売業	那覇市
20	八重山ビル管理株式会社	サービス業(他に分類されないもの)	石垣市
21	沖縄観光商事株式会社	宿泊業・飲食サービス業	恩納村
22	ヤシマ工業株式会社	建設業	那覇市
23	株式会社コノ街デザイン	不動産業・物品賃借業	豊見城市
24	株式会社泉設計	学術研究・専門・技術サービス業	那覇市
25	株式会社ひよこ企画	教育・学習支援業	那覇市

高血圧対策特化支援 参加企業

番号	企業・団体名	業種等	所在地
1	税理士法人さくらパートナーズ	専門・技術サービス	那覇市
2	有限会社三崎工業	建設業	那覇市
3	株式会社宜野湾電設	建設業	宜野湾市
4	沖縄商工会議所	サービス業(他に分類されないもの)	沖縄市
5	株式会社丸内	建設業	宜野湾市

計画策定支援 参加企業

番号	企業・団体名	業種等	所在地
1	拓南商事株式会社	分類不能産業	うるま市
2	那覇商工会議所	公務	那覇市
3	株式会社りゅうせき建設	建設業	浦添市
4	沖縄ツーリスト株式会社	生活関連サービス業・娯楽業	那覇市
5	株式会社小禄運輸	運輸業・郵便業	那覇市

スポット支援 参加企業

番号	企業・団体名	業種等	所在地
1	オキコ株式会社	製造業	西原町
2	拓南商事株式会社	分類不能産業	うるま市
3	沖縄産業保険支援センター	医療・福祉	那覇市
4	沖テック有限会社	建設業	浦添市
5	沖縄ツーリスト株式会社	生活関連サービス業・娯楽業	那覇市
6	株式会社りゅうせき建設	建設業	浦添市
7	新崎住宅株式会社	不動産業・物品賃借業	那覇市
8	公益財団法人沖縄県文化振興会	学術研究、専門・技術サービス業	那覇市
9	公益財団法人沖縄県産業振興公社	サービス業(他に分類されないもの)	那覇市
10	一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー	サービス業(他に分類されないもの)	那覇市